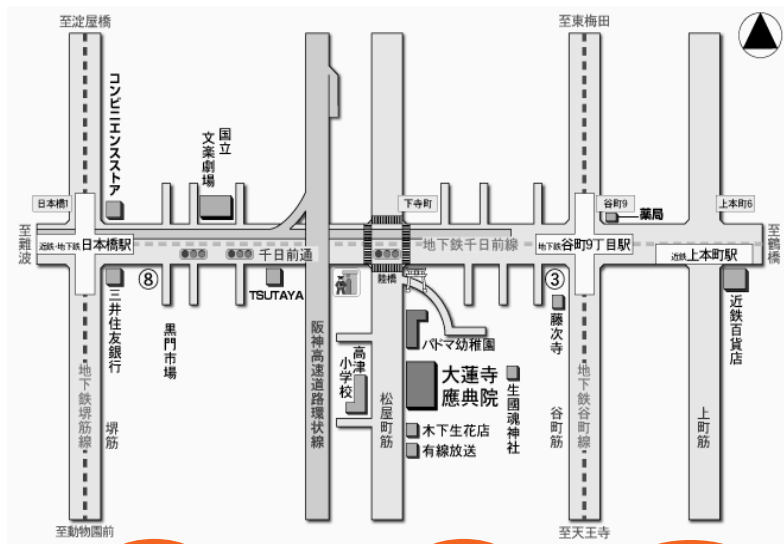


第2回 お寺 de サイエンス・カフェ

「命を使う 命を慈しむ：

生命と社会、安心を巡る科学と宗教の対話」



06.10.08

命を使う 命を慈しむ：

生命と社会、安心を巡る科学と宗教の対話

サイエンス・カフェはイギリスで始まったカフェ・スタイルのイベントで、知識を手に入れるための講演会とは違い、少人数の参加者が一線の研究者と対話しながら科学の意義や楽しみ、不思議の一端に触れ、科学についてのいろいろな角度から考えてみるのが目的です。

第二回の今回は、大阪大学で生物工学の研究している片倉啓雄さんに、納豆や清涼飲料水など身近な食材に使われているバイオテクノロジーを巡る話をご紹介します。そこから「生き物を操る」とはどういうことか考えます。

また、会場であるお寺のお墓を見ながら、仏教がどのように命を捕らえているか秋田光彦住職にお話を伺い、科学と宗教の対話を試みます。

日時： 2006年10月8日（日） 14:00～16:00（13:30 開場）

開催場所： 應典院

大阪市天王寺区下寺町1丁目1-27

地下鉄堺筋線・近鉄奈良線 日本橋駅下車、徒歩7分

地下鉄谷町線・千日前線 谷町九丁目駅下車、徒歩8分

話題提供： 片倉啓雄（大阪大学 大学院工学研究科）

秋田光彦（大連寺・應典院住職）

参加費： 300円（高校生以下無料／ドリンク付き）

どなたでもご参加いただけます。特に参加申し込みはおりません。

主催： 大阪大学 コミュニケーションデザイン・センター

應典院寺町倶楽部

NPO法人サイエンス・コミュニケーション

連絡先：

春日 八木（大阪大学コミュニケーションデザイン・センター）

メール stc[at]cscd.osaka-u.ac.jp（※[at]を@に変えてください）

電話 06-6816-9494 ファクス 06-6875-9800

http://www.cscd.osaka-u.ac.jp/